

令和6年度 普通科推薦入学者選抜募集要項

鹿児島県立鹿児島南高等学校

優れた資質と確固たる目的意識を持った生徒の入学を推進し、個性の伸長を図るとともに、時代に対応できる人材を育成し、地域社会の期待に応えられる特色ある学校・学科の創造を目指す。

1 推薦入学者数

募集定員160名の100分の10以内（学区外はその100分の10程度）

2 出願資格及び推薦基準

令和6年3月、本県の中学校、義務教育学校の後期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校等」という。）を卒業し、又は修了する見込みの者で、次の各項のいずれにも該当し、在学する中学校等の校長（以下「中学校長」という。）が推薦する者とする。

- (1) 人物が優れ、健全な学校生活を送っている者
- (2) 本校普通科への入学を強く希望し、その理由が明白かつ適切である者
- (3) 次のア、イのいずれかに該当する者
 - ア 特定教科推薦・・・本校普通科の教育を受けるにふさわしい学業成績である者で、さらに国語・数学・英語・理科・社会のいずれかの教科において特に優れた能力を有し、入学後もその能力の伸長が期待され、かつ他の教科の学習活動にも意欲的に取り組む意思を有する者
 - イ 特別活動等推薦・・・スポーツ活動、文化活動、生徒会活動、奉仕活動等のいずれかにおいて、優れた資質や顕著な実績があり、入学後も継続して特別活動等を行う意思を有する者
- (4) 入学することを確約できる者

3 出願期間

令和6年1月19日(金)から1月25日(木)正午(必着)までとする。

受付時間は、締切目を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとするので、留意すること。

4 出願手続

- (1) 推薦入学志願者は、本校の定める「推薦入学願書」、「受検票」及び「志望理由書」に必要事項を記入し、入学検定料として入学願書の指定位置に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付し、中学校長に提出する。なお、東日本大震災又は熊本地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。
- (2) 中学校長は、推薦入学志願に必要な次の書類を本校校長に提出する。

なお、郵送にて出願する場合は、受検票返信用の封筒（長3号、切手貼付、宛名明記）を同封のこと。

 - ア 推薦入学願書・・・本校所定のもの
 - イ 写真・・・正面向きで、上半身無帽のもの1枚（白黒、カラーのどちらでも可）を「受検票」に貼付する。大きさは縦4cm、横3cmとする。
 - ウ 推薦書・・・本校所定のもの
 - エ 志望理由書・・・本校所定のもの（志願者本人自筆のもの）
 - オ 調査書・・・本県教育委員会で定めたもの（様式4-1）
 - カ 推薦入学者選抜出願者総括表・・・本県教育委員会で定めたもの（様式2-2）
- (3) 提出書類に虚偽の記載等があることが判明したときは、入学許可後であっても入学を取り消すことがある。
- (4) 「学区外高等学校入学志願許可申請」あるいは「高等学校入学志願学区指定申請」の手続により、県教育委員会の許可あるいは指定を受けた志願者は、その「許可証明書」あるいは「指定証明書」を入学願書の裏面に貼付すること。
- (5) 中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、(2)の書類の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出ること。
- (6) 特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上の場合の推薦入学志願者については、自己申告書(様式20)を中学校長を経て、本校校長に提出することができる。

5 作文, 面接

- (1) 日 時 **令和6年2月2日(金) 午前8時50分集合**
- (2) 集合場所 本校体育館 (1階剣道場)
- (3) 携行品 ア 受検票 イ 筆記用具 ウ 上履き (靴を入れる袋も準備しておくこと)
- (4) 検査項目 ア 作文(全員対象)
イ 面接(全員対象) 志望に対する意思・適性の確認

6 選抜方法

選抜は、中学校長の推薦書・調査書等の記録及び本校において実施する作文・面接の結果を総合して行う。

7 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 選抜結果については、**令和6年2月8日(木)**に中学校長宛てに電話で連絡するとともに、「推薦入学者選抜結果通知書(様式11)」及び「推薦入学許可予定通知書(様式12)」を送付する。
- (2) 推薦入学許可予定者については、本校における入学者選抜学力検査は行わない。
- (3) 推薦入学許可予定者の合格発表は、本県公立高等学校入学者選抜における合格者として、**令和6年3月13日(水) 午前11時以後**、本校玄関前に掲示発表する。
- (4) 推薦入学許可予定者は、**令和6年2月13日(火) 正午まで**に入学確約書(本県教育委員会で定めたもの・様式14)を本校校長宛てに提出することとし、原則として、高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
- (5) 合格者は、令和6年3月14日(木)午後1時30分(説明開始)に保護者を同伴し、筆記用具を持って本校体育館(3階アリーナ)に集合すること。
- (6) 選抜の結果、不合格になり、改めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検する者は次の手続による。
 - ア 推薦入学者選抜の受検票を本校校長に出願期間内に提出し、改めて受検票の交付を受ける(本校、同一学科へ出願したこととする。)。入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
 - イ 本校の他学科を志願する者は、アの手続をとった上で、出願変更期間内に所定の手続【出願変更】をとるものとする。この場合、入学検定料の納入は必要としない。
 - ウ 本校と異なる高等学校を志願する者は、アの手続をとった上で、出願変更期間内に所定の手続【出願変更】をとるものとする。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

8 その他

- (1) 上記のほか、詳細については「令和6年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照のこと。なお、不明な点については、中学校を通じて問い合わせること。